

2022ワークキャンプ 17 12/8~10日 ホールトイレ埋め戻し、ログハウス天水タンク調査、冬季閉鎖作業（天水水抜き・倉庫整理など）見学者対応

いつもは早朝に出発して、山荘に9時ごろには到着するスケジュールで移動していましたが、天気予報では寒波の影響で北海道に雪が降り始めて、標高の高い峠道では路面凍結しています。そこで今回は陽が昇って、路面の凍結の心配がない10時ごろに松田の家を出発。R246/R20/R144号線は渋滞もなく、約4時間（運転時間）で山荘に到着しました。太陽が出て明るい時間帯の運転は危険もなくスムーズでした。今日は移動と買い出しだけなのでツルヤで買い物・食事・温泉に行って休憩！観光気分です。



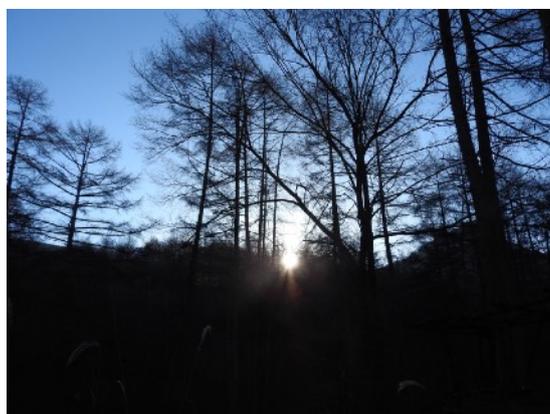
山荘は気温4℃、ログハウスの中は9℃、とても寒いです。薪ストーブを焚いて、軽く清掃作業、荷物をログハウスに移動したところには、薪ストーブの火が燃え上がり体を温めてくれます。天水水道装置のポンプとボイラーに通電して装置を作動させると、温水が出てきました。これで安心です。木作業小屋とホールの鍵を開けて、室内を点検しました。特に異常はありませんでした。倉庫を開けて、修理したチェーンソー（STEALMS261）をケースに収めて来春に向けて伐採の準備をします。



夜が長いので、薪置き場から太めの薪をログハウスに運びました。快晴の良い天気でしたが15時頃になると急に寒くなって、外での作業は辛くなります。ログハウスに入って薪ストーブに薪をくべて、今日の作業は終了です。室内用の衣類に着替えてから、ロフトにあがりベットの準備。室温も21℃ ロフトは25℃と快適な温度になってきました。ツルヤでは色々なオリジナル商品を発売しています。珈琲は軽井沢の丸山珈琲、ワインはアルプスワインなどと提携して商品を開発しています。今夜は（昼間からだけど）ツルヤオリジナルワイン（赤）を開けて、「ドライブマイカー」（原作：村上春樹）を観ることにしました。真っ赤なサーブ900は古い車ですがデザインがかっこよくて、車で走ることが楽しくなります。もう一本「サウスポー」というボクシングチャンピオンの映画を観て、薪ストーブの前で気持ちよくなって寝てしまいました。（良くあることで）22時ぐらいに気がついて、ベットに向かいました。

12月9日（金） 6時起床 外気温 -4℃ 室内9℃ 快晴

寒い朝です。天水水道は少し凍っていて、チョロチョロしか、出ません。もう少し気温が上がるまで待つことにしました。薪ストーブを焚いて、ほうじ茶を3杯、ヨーグルトの朝食を食べて読書（NYに挑んだ1000人が教えてくれた8つの成功法則：高橋克明）インタビュー記事をまとめた本で、誰もが知っている俳優・大リーガー・音楽家・漫才師などとても心に響く本です。



大自然のひろばは東側（群馬側）に山があるので、この季節8時ごろにならないと太陽の光が届きません。外はまだ氷点下。作業をするのは日差しが全体を覆わないと出来ません。尾方さんは路面凍結の危険があるので、今日は10時ごろに到着予定です。体を温めるために1時間ほど薪割

り・薪運びを行い太陽の光が場内を覆ったら、倉庫の整理と不要品（燃やす）を倉庫から出して、保管した物品が確認できるようにしました。

太陽が届くと、森は一変します。陽の光が心地よく、空気は冷たいのですが、動きやすくてずっと働けるような気がします。とても爽快です

9時40分頃、尾方さん到着！今日の作業はホールの裏に掘った穴を埋め戻します。ついでに錆びた調理器具や陶器などの不要品も埋めることにしました。作業は1時間ほどで終わり、ログハウスの天水装置から、風呂場につながる水道管の確認を行い、必用な部品（PV異型チーズ）を帰ってから購入することにしました。取り付けは来春に山荘を開けてからになります。

尾方さんは午後から別荘に訪問者があるので帰宅。

私はホールと倉庫の清掃を行い、「大自然のひろば」を見学したいという友人と11時30分に国道沿いのドライブイン（廃墟）で待ち合わせしているので、車で国道に向かいました。約束のドライブインには10分前に到着、友人を待ちます。池田さんご夫妻が到着、山荘まで誘導します。池田さんは「アウトドアチャレンジ」のスタッフとして3年ほど前から一緒に働いてきました。個人で体験活動やワークショップを行っています。まずは、ログハウスで昼食（鶏肉とキノコのうどん）食後に「大自然のひろば」の歴史などを話してから、キャンプ場・倉庫（二棟）・木作業小屋・キャビン・の順番で場内の見学してから、最後にホールを案内しました。池田さんはこんなに素晴らしい場所で、子どもの体験活動や大人のセミナーをやってみたいと夢を膨らませていました。来年は宿泊研修が出来そうです。



木作業小屋

倉庫



ホール 20坪

キャビン

ログハウスに移動して15時ごろまで、ここで何が出来るか話し合いが続き、奥様の出身が北海道の田舎町だったので、薪ストーブがある環境がとても嬉しいらしく、子どもの時に学校までスケート登校した話や大規模な製材所を経営していたが、自由に伐採が出来なくなって廃業して一家で東京に移住した話など色々と教えてくれました。池田さんご夫妻とログハウス前で記念撮影して、15時30分ごろに山荘を出発、東京に向かいました。



16時ごろから急に陽が落ちてしまうので、道具を整理したりもう使わない物を収納したりして、明日行く、冬季閉鎖の準備を行いました。ホールの天水タンクは使わないので、ドレーンを開けて水をからにしておきます。木工作业小屋・キャビンを施錠しました。17時にはログハウスに入り夕食、今夜も映画を観ます。「キネマの神様」（志村けんが主演予定だった映画で沢田研二良い演技をしていました）「日本独立」（戦後の憲法草案と白須次郎の活躍）お酒を飲みながら



薪ストーブの前で映画鑑賞して、今夜も寝てしまった。

12月10日（土） 6時起床 -2℃  
11℃ 快晴 昨日より暖かい

ほうじ茶を3杯とヨーグルトの朝食！場内に太陽の光が差し込まないと、寒くて外の作業は出来ないなので、室内で持ち帰る食品や寝袋などを梱包して玄関に並べる。それでも外で作業できるまでには1時間ほどあるので、読書。・・・

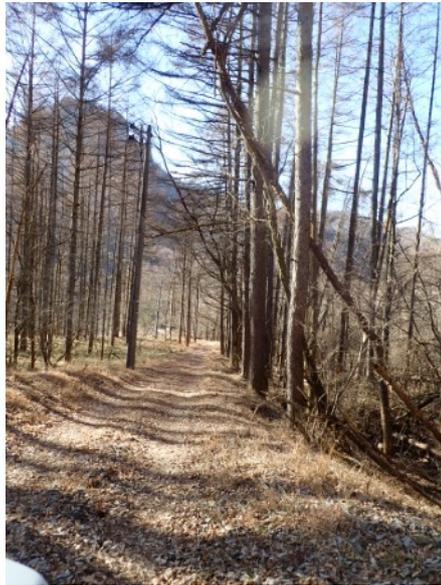


9時ごろから作業開始。まずは雨水タンクの水抜き、500Lタンクとポンプそして水道管の水を抜く作業。水が全部出るのには10分ほどかかります。



その間に荷物を車に積み込んで、倉庫とホールの施錠。最後にログハウスを施錠して冬季閉鎖作業完了です。9時30分山荘を出発、側道のゲート（塩ビパイプ）を閉めて今年のワークキャンプは終了です。来年からは大自然のひろばを活用した、キャンプやワークショップ、グリーンウッド

ワーク、ブッシュクラフトなど、宿泊での研修を計画していきますので、皆さまも活用してください。使用料金も見直すつもりです。



内山トンネル 2022年12月13日 08時40分現在の道路映像



松田に帰って二日間休んで横浜に帰宅。寒波が近づいていて、北海道や日本海側では雪が降り出しました。内山トンネルも道路にうっすら雪が積もっていました。（内山トンネル情報カメラ 12月13日）